

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事 業 計 画 書

団体名	白岡きれいにしよう会
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0217 (住所) 白岡市小久喜 会員数 5名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和元年 6月 1日設立 活動年数 0年 0ヶ月
事業の種類	行政指定テーマ事業
事業名	コミュニティセンター敷地内の維持管理
実施期間	令和 元年 7月 1日(月)から 令和 2年 9月 30日(月)まで
実施場所	白岡市白岡 857-6
予定参加者数	5~20人
事 業 概 要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター敷地内に利用者及び市民が、そこで憩える場を創出する ・本事業は、美化活動を通じて地域住民の交流をはかり、連帯感を高めるものであり、さらに地域に根差した人間関係を促進するものである <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員が中心となり実施するが、草取り・整地等人員が必要な際にはボランティア団体と協働作業を行う ・季節に咲く花卉を施設周辺に植えて、年間を通じて(冬期除く)花に囲まれた施設を創出する ・一部に作る菜園では、種蒔きから収穫まで、近隣子ども会・ボランティア団体や施設等と連携して協働作業を行う ・ちょっとひと休みができるようなベンチの設置を検討する ただし、植栽・野菜の事業成果が現れる次年度以降とする ・剪定した枝は、ごみの減量化推進と防草のため、次年度にはチップ化し敷地の一部に敷き詰める準備期間とする



事業実施の効果	<p>【市民間の連携】</p> <ul style="list-style-type: none">・市民協働の活動を行うことで、市民間の新たな連携が生まれる・菜園での協働作業の結果として、近隣大人子どもがいっしょに楽しめる市民イベントを開催し、そこに新たな市民間の連携が創出される <p>【いこいの場創出】</p> <ul style="list-style-type: none">・活動実施・結果が施設の景観美化と地域住民の「いこいの場」の創出につながる <p>【地域の拠点】</p> <ul style="list-style-type: none">・将来的には、菜園で収穫した野菜をコミュニティセンター内で調理して市民食堂やこども食堂運営の一助にすることで、コミセンが地域の拠点としての機能をもつことへの一助となる
---------	---

次ページにもご記入をお願いします。

収支計画

1 収入の部

項目	予算額(円)	内訳(算出の明細)
白岡市協働のまちづくり モデル事業補助金	100,000	
合 計	100,000	

2 支出の部

項目	予算額(円)	内訳(算出の明細)
花・野菜種苗購入代	52,000	チューリップ、芝桜等
スコップ等道具購入代	26,000	スコップ、かま、はさみ、ホース等
チラシ・印刷等	5,000	団体PR、イベント用チラシ作成等
傷害保険(20人)	17,000	会員加入用
合 計 (うち対象外経費の額)	100,000	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの（見積書の写し等）
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの（総会資料、団体の広報紙等）
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの

備考欄